

2026年6月24日  
株式会社海外需要開拓支援機構

## 構造タンパク質事業資産管理株式会社の株式譲渡について

海外需要開拓支援機構は、保有する構造タンパク質事業資産管理株式会社（旧 Spiber 株式会社。以下「旧会社」という。）の全株式について、同社の創業者兼経営者に譲渡したことをお知らせします。

当機構は、2018年に人工構造タンパク質の開発・生産及び量産化を計画する旧会社に対し30億円の出資を行い、その後、2021年に本格的な量産体制の構築に必要な資金として110億円の追加出資を行いました。

出資後は、2019年に人工構造タンパク質素材「Brewed Protein」を採用した初のアパレル製品が発売されたほか、グローバルブランドとの共同開発による複数の製品が市場投入されました。さらに、2021年にはタイにおける量産プラントが稼働を開始し、生産プロセス上の課題解決を通じて生産性の向上が図られてきました。また、アパレル用途以外についても、国内企業・研究機関との共同研究が進展しています。

今般、2026年4月に新たな経営体制への事業承継が完了し、新体制のもとで今後の事業成長を目指す段階に至ったことから、当機構は、保有する旧会社の全株式を旧会社の創業者兼経営者に譲渡することといたしました。なお、本譲渡は当機構と旧会社の創業者兼経営者間で実行された取引であり、現 Spiber 株式会社に係るものではありません。

本資料についてのお問合せ先：

海外需要開拓支援機構（広報担当：橋本、岩田）TEL 03-6406-7500